

公共建築月間イベント

「巡回建築パネル展」及び「施設見学会」 を開催しました！

「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベントとして、広く一般の方々にも関心を持っていただきながら、より一層生活に密着したより良い公共建築を目指すという考えのもと、11月に「巡回建築パネル展」および「施設見学会」を開催しました。〔主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会、共催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」東北地方協力支援会議〕

【巡回建築パネル展】

今年度のテーマを「公共建築関連事業の紹介」と題し、東北6県・仙台市および東北地方整備局の取組事例と実行委員会の構成機関の事業等をまとめたパネル展を開催しました。

10月30日から12月1日のうちそれぞれ1週間を展示期間として、各県・市の施設のホールや展示室などを会場として展示を行い、多くの方々にご覧いただく機会となりました。



〔巡回建築パネル展 開催状況〕

【施設見学会】



〔石巻港湾合同庁舎（国施設）〕

11月9日(木)に、「津波被災施設の再建」と題し、石巻市内の石巻港湾合同庁舎（国施設）・石巻合同庁舎（宮城県施設）を中心に施設整備にかかる事業紹介・現地見学を行いました。当日は、公共建築に興味を持つ学生など39名の参加があり、参考見学施設の道の駅上品の郷を含めた3施設を訪れることで、多くの人が利用する公共建築物として、各施設における設計方針や施設整備の取組などに触れていただきました。

参加者からは、「震災の教訓をふまえて建物が設計されている」「ハード面での津波に対する対策や意識が強くなっていると感じた」「東日本大震災時の被害状況と併せて紹介があったので、大変納得がいった」等のご意見もいただき、大変好評でした。



〔石巻港湾合同庁舎(国施設) 見学状況 (左：外壁・浸水高さ表示、中：屋上避難スペース、右：機械室)〕